

「良い花が 仕入れられなくなる」 未来は、すぐそこまで 来ています。

これからの花屋経営に不可欠な、
生産現場のリアルを知る60分。

花屋×生産者
共存共栄のための
無料オンライン
セミナー

生産の現状を知る

～信州片桐花卉園が語る、危機と未来～

▶ なぜ今、「生産現場を知る」必要があるのか

昨今のイラク情勢や円安の影響による燃料費・資材費の高騰で、
花き生産現場はかつてない危機を迎えています。

お客様へ質の高いサービスを維持・向上していくためには、花屋自身が
仕入れ元である「生産の今」を知り、生産者と共に歩む姿勢が
これまで以上に求められています。

本セミナーでは、全国から指名買いされるトップランナー

「信州片桐花卉園」の片桐鏡仁氏をお招きします。

現場のリアルな課題と、直販等で見据える「これからの未来」、

生産者の立場から見た「花屋に今、本当に期待すること」を提言いただきます。

花屋の未来を創るヒントが詰まった必聴のセミナーです。

講師プロフィール



片桐 鏡仁 (かたぎり あきひと) 氏

信州片桐花卉園 代表
産地直翔花屋「添える」

長野県飯島町にて、父の代から続く農園の二代目。
『二つのアルプスが見える町』の恵まれた気候と
オランダでの研修経験を活かし、アルストロメリアを
中心に約50品目を「少量多品種」で栽培。
圧倒的な品質と発色の良さで全国のフローリストから
指名買いが絶えない。

近年はInstagramでの積極的な情報発信や産地直送
ECサイトで、消費者へ直接花を届ける新しい取り組み
でも注目を集めている。

Instagram
@katagirikakien
@sowel_by_katagirikakien



セミナー内容



信州片桐花卉園の現在地

全国から指名買いされる理由と、産地の今



生産現場のリアル

燃料高騰・資材不足…
花づくりの裏側で起きていること



「自ら売る」生産者の視点

Instagram・EC直販から見た
新しいニーズと新しい農業のカタチ



花屋が今すべきこと

生産者が期待する
“これからのパートナーシップ”

開催概要



日時

2026年 6月 3日 (水)
14:00～15:00



参加費

無料



開催形式

オンライン配信



対象者

生花店経営者・店長・仕入れ担当者・
フローリストの方



主催

株式会社はなやのミカタ

お申し込みはこちら ▶▶

無料参加・事前申込制

右記のQRコードよりお申し込みください。

